

管理会計（経営会計専門家協会）寄附講座



京都大学

設置期間 2018年4月～2026年3月

寄附者 一般社団法人日本経営会計専門家協会

「管理会計専門家の育成プログラムの開発と経営管理システムの研究」



教員

教授	澤邊 紀生
特命教授	永井 秀哉
特定教授	太田 一郎
客員教授	南雲 岳彦
客員教授	篠田 朝也
寄附講座教員	西脇 敬久
寄附講座教員	飯塚 隼光

目的

健全な企業社会の発展は、経営者が適切な意思決定を行い、従業員が方向性を共有して富を生み出していけるかどうかにかかっています。管理会計は、経営のための会計として、経営意思決定を支援し、企業の社会的使命の実現に貢献しています。

しかし、日本企業の大部分を占める中小企業の多くでは十分な管理会計が行われておらず、大企業や中堅企業においても高い管理会計能力を有する企業はごく一部にとどまっています。このような現状の背景には、日本において管理会計の専門家が専門職業として確立されておらず、その重要性が社会的に十分認知されていないことが挙げられます。

本講座では、日本の企業社会の健全な発展に資することを目的に、管理会計を中心とした経営管理システムの研究を推進し、経営を支援する管理会計専門家の育成プログラムの開発を行います。

講義

本講座で行われる研究と連動して、日本企業における管理会計実践について、担当教員及び実務家による講義やセミナーを提供します。

研究会・シンポジウム



京都管理会計研究会の様子



シンポジウムの様子

管理会計（経営会計専門家協会）寄附講座



京都大学

設置期間 2018年4月～2026年3月

寄附者 一般社団法人日本経営会計専門家協会

「管理会計専門家の育成プログラムの開発と経営管理システムの研究」



教員紹介



澤邊 紀生 教授

専門分野

会計学、管理会計、マネジメントコントロール

担当科目

管理会計、企業分析 ほか

Message

企業活動の全体像を捉えるためには会計の知識が不可欠であり、戦略を実行しリスクをコントロールするためには適切な管理会計システムを構築する必要があります。伝統的な大企業組織における管理会計の仕組みを体系的に理解したうえで、今日の企業経営の課題に対応して登場してきた新しい考え方について理解を深めていきましょう。



永井 秀哉 特命教授

専門分野

コーポレートファイナンス、管理会計、経営管理、金融論

Message

銀行審査部における企業の事業性評価の実務経験、日米の企業財務戦略ならびに経営管理の知見、さらに中小企業向けのプライベート・エクイティ・ファンドの実践経験から、管理会計の専門家の育成の重要性を強く感じ、いま日本の産業界が直面する最大の課題である「中小企業の事業再生と事業承継」の理論的探求と実践的問題解決を皆さんと共に考えたいと思います。



太田 一郎 特定教授

専門分野

コーポレートファイナンス、経営戦略、M&A 戦略、企業・事業再生

Message

経営パートナーとしての外部 CFO 人材を求める企業が急速に増加しています。その役割とは、経営戦略・事業戦略と財務戦略を有機的に結びつけ、企業価値の向上（攻め）と既存の防衛（守り）の両輪を担う事です。コンサルティングの実体験を通して皆様と共に考えて行きます。



南雲 岳彦 客員教授

専門分野

経営戦略、経営管理、管理会計、データマネジメント

Message

日本及び米国での経営戦略や経営管理の実務経験を活かし、学術的な知識を実務の世界で適用するノウハウに焦点をあてます。特に、次世代の経営枠組みのデザインについて皆さんと考えていきたいと思っています。



篠田 朝也 客員教授

専門分野

管理会計論

Message

管理会計はより良い企業経営を支援するために不可欠な仕組みですが、同時に副作用も生み出します。「より良い管理会計実践とは何か？」と問われると、意外なほど奥深い問いであることに気づかれます。



西脇 敬久 寄附講座教員

専門分野

経営戦略、管理会計

担当科目

管理会計

Message

ベンチャー企業や中小企業が成長するポイントは、意思決定のスピードにあります。その企業に合わせた管理会計制度を構築することで、経営者の意思決定のための情報を与えることができ、企業の成長スピードを加速させることができます。ベンチャー企業や中小企業に必要な管理会計のかたちを皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。



飯塚 隼光 寄附講座教員

専門分野

管理会計

Message

管理会計は企業が成長する上で必要不可欠なものです。この重要性は古くから指摘されており、これからも揺るぎないものだと考えております。IoT 等様々な技術が発展し続けている今求められている管理会計とはどのようなものか研究したいと思います。